

ESRの測定方法

ESRの測定は、導波管を用いた共振法と、自由空間法とがあります。ここでは、導波管を用いた共振法の測定方法を説明します。

導波管を用いた共振法の測定方法は、導波管の共振周波数と、試料のESR信号の共振周波数を比較することで、ESR信号の強度を測定します。

導波管の共振周波数は、導波管の長さ、幅、高さによって決まります。導波管の共振周波数を求めるには、導波管の長さ、幅、高さの3つのパラメータが必要です。

導波管の共振周波数は、導波管の長さ、幅、高さの3つのパラメータによって決まります。導波管の共振周波数を求めるには、導波管の長さ、幅、高さの3つのパラメータが必要です。

導波管の共振周波数は、導波管の長さ、幅、高さの3つのパラメータによって決まります。導波管の共振周波数を求めるには、導波管の長さ、幅、高さの3つのパラメータが必要です。

図1



図2

- 導波管の共振周波数を測定する。
- 導波管の共振周波数(50ms)を測定する。
- 導波管の共振周波数(50ms)を測定する。

